

野球選手における投球スピードと年齢との関係

勝亦 陽一¹⁾, 金久 博昭²⁾, 川上 泰雄³⁾, 福永 哲夫⁴⁾

¹⁾ 早稲田大学大学院スポーツ科学研究科

²⁾ 東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系

³⁾ 早稲田大学スポーツ科学学術院

⁴⁾ 鹿屋体育大学

キーワード: 野球, 投球スピード, 年齢, 競技経験

抄録

本研究は、横断的および縦断的調査結果に基づき、野球競技選手における投球スピードと年齢との関係を明らかにすることを目的とした。対象は、横断的調査では、7歳から24歳の野球部に所属する野球競技選手(319名) および野球を競技として経験したことのない96名を対象とした。横断的調査で対象とした野球競技選手319名のうち114名 について1回目の測定から1年の間隔を空け計2回の測定を行った(縦断的調査)。投球スピードはスピードガンにより測定した。その結果、野球競技経験の有無に関わらず、7-18歳の間に年齢経過に伴い投球スピードは増加し、投球スピードの年間変化量は、13歳前後において最大に達した。しかしながら、投球エネルギー($1/2 \times \text{ボールの質量(kg)} \times \text{投球スピード(m/s)}^2$)の年間変化量は、10-15歳の野球競技選手が、未経験者よりも高い傾向にあった。また、投球スピードにおける野球競技選手と未経験者との差は、12歳以上において有意であった。これらの結果は、発育期における投球スピードの発達に、野球競技経験の有無が影響を及ぼすことを示しており、選手およびコーチにとって重要な知見と考えられる。

スポーツ科学研究, 5, 224-234, 2008年, 受付日: 2008年10月4日, 受理日: 2008年12月2日

連絡先: 勝亦陽一 〒359-1192 埼玉県所沢市三ヶ島2-579-15 TEL&FAX: 042-947-6932

E-mail: kats.yo1@fuji.waseda.jp